

彦根東→慶応大学野球部

彦根東と慶応の野球は似ている

慶応をよく知る先輩に聞く



金子周作さん

2009年選抜大会で先発。エースとして活躍した。2010年慶応義塾大学環境情報学部へ進学

「Joy」＝「勝利」と捉えています。そのために、個人が主体的に考えてプレーするのが慶応の野球だと思いません。深く考えて野球をするという点では、彦根東の野球にとっても似ていると言えるのではないかと

赤鬼の春 25



今井義樹さん

2009年選抜大会で金子選手の後を受け力投した。2011年慶応義塾大学環境情報学部へ進学

本校から慶應義塾大学の野球部に進んだ、金子周作さんと今井義樹さんに「慶応の野球」についてのコメントと、あわせて後輩へのメッセージをいただいた。9年前のセンバツで甲子園のマウンドに立たれ、彦根東と慶応の野球をともに知るお二人の証言だ。

金子周作さん

▼慶応の野球

慶応の野球を表すのに「Joy baseball」とよく言われますが、慶応のなかでは「Joy」＝「勝利」と捉えています。

そのために、個人が主体的に考えてプレーするのが慶応の野球だと思いません。

今井義樹さん

▼慶応の野球・応援

慶応の数ある部活のなかでも野球部の注目度はとても高いです。塾生の応援も熱烈で、

甲子園を楽しみながら、全力を出し切って勝利を手にしてください！応援しています。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

いでしようか。

▼東高へのメッセージ

改めて甲子園出場おめでとうございます。私たちが出場して以来の甲子園で、慶応高校と対戦されることに個人的にとっても縁があると感じています。私は甲子園に出て、とても多くのことを学びました。甲子園は人として成長させてくれる最高の舞台だと思います。地に足をつけて、一球一球を大事に頑張ってください。応援しています！

選手への大きな力となっています。一方で東高も例年アルプススタンドを真っ赤に染める応援で選手の背中を押ししており、応援も一つの見どころとなるのではないのでしょうか。

▼東高へのメッセージ

甲子園出場おめでとうございます！甲子園は野球をする人たちにとって特別な場所だと思います。独特の雰囲気、緊張感のなかで試合ができることが本当に羨ましいです！甲子園を楽しみながら、全力を出し切って勝利を手にしてください！応援しています。